

授業科目名	コーチング学特殊研究演習【TSC】	授業形態	演習	授業科目区分	専門科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	金高 宏文・三浦 健			補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	-	受け入れ人数	-
授業の概要 及び達成目標	国内外のスポーツ科学、スポーツコーチング学、スポーツパフォーマンス研究、トレーニング科学関連の雑誌に掲載されている文献を輪読し、特にスポーツパフォーマンスにおけるチーム差、個人差と競技の現場において採用されているトレーニングおよびコーチングの実際との関係について論ずる。また、それらの先行知見を参考に、新たなトレーニング方法、コーチング方法を考案すると同時に、その効果の実際を実験的に確かめる作業を行う。それによって得られたデータを分析し、発表を繰り返すことで、データの総括、ならびにプレゼンテーションおよび討議する能力を高める。また、自身のデータに基づき、ショートレポートを作成し、それに関するディスカッションミーティングを等して、論文作成能力の向上を目指す。さらに、履修期間中に、論文の作成・投稿を行うことで、査読者とのやり取りを実験する。				
成績評価の方法	学期末試験の成績(%) 授業への取り組み状況(50%) レポート等の提出状況(50%) を総合的に評価する。				
成績評価の基準	1) 授業への取り組み：先行知見の理解度、プレゼンテーションの準備・ディスカッションの積極性、データ採取・分析に対する積極性、論文作成に対する執着心 2) レポート等の提出状況：先行知見に対する理解、視点・展開における論理性・新規性、投稿論文の完成度、投稿の有無				
テキスト、教材 参考書	授業時に適宜配布、紹介します。				
履修条件・ 関連科目		備考(教員メッセージ含む)			
オフィス・アワー	メールにて随時受け付けます(金高: kintaka@nifs-k.ac.jp、三浦: k-miura@nifs-k.ac.jp)				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容		授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	金高 宏文 三浦 健	オリエンテーション：授業概要、文献検索：要旨の作成・プレゼンテーションの仕方等		授業内容の復習・予習(30分以上)	
2	"	トレーニングプログラムのデザイン：アスリートの測定と評価		授業内容の復習・予習(30分以上)	
3	"	トレーニングプログラムのデザイン：ピリオダイゼーション		授業内容の復習・予習(30分以上)	
4	"	トレーニングプログラムのデザイン：トレーニング効果の評価		授業内容の復習・予習(30分以上)	
5	"	トレーニングプログラムのデザイン：トレーニング効果の個人差(年齢による違い)		授業内容の復習・予習(30分以上)	
6	"	トレーニングプログラムのデザイン：トレーニング効果の個人差(性による違い)		授業内容の復習・予習(30分以上)	
7	"	トレーニングプログラムのデザイン：トレーニング効果の個人差(競技水準・競技経年による違い)		授業内容の復習・予習(30分以上)	
8	"	トレーニングプログラムのデザイン：疲労と回復		授業内容の復習・予習(30分以上)	
9	"	データの採取・分析		授業内容の復習・予習(30分以上)	
10	"	データの採取・分析		授業内容の復習・予習(30分以上)	
11	"	データの総括・プレゼンテーション		授業内容の復習・予習(30分以上)	
12	"	データの総括・プレゼンテーション		授業内容の復習・予習(30分以上)	
13	"	ショートレポートの作成・プレゼンテーション		授業内容の復習・予習(30分以上)	
14	"	ショートレポートの作成・プレゼンテーション		授業内容の復習・予習(30分以上)	
15	"	ショートレポートの作成・プレゼンテーション		授業内容の復習・予習(30分以上)	